



デマンドバス

## デジタル行政の推進

人口減少やインフラの老朽化、新興感染症のリスクなど多岐にわたる課題がある中、デジタルメ

デマンドバスは、需要に応じたきめ細かい効率的な運行が可能となり、乗り換えによるストレスがなく利用者が好きな時間に好きな場所へ移動できます。バス停は、286箇所（令和4年度現在）設置しており、医療機関や公共施設、一部御殿場市内へも運行をしています。予約は電話やスマートフォンアプリから取ることができ、車内ではキャッシュレス決済、フリーウィ-Fiの利用ができます。

## 地域をつなぐ

小山町コミュニティバスを定時運行式とデマンド形式の2つの運行方法をとっています。利用者の予約に応じて走るデマンドバスは、令和2年4月から運行を始めています。予約・乗車システムを活用したデマンドバスによる地域生活圏のモビリティの充実を目指す取り組みとして令和4年度「夏のデジ田甲子園」に出場し、全国ベスト4を受賞しました。町民にとって使いやすく、分かりやすい公共交通を目指し、町民生活の利便性向上が図られるよう推進していきます。

# 便利で快適な公共交通

リットを十分に活用し、住民サービス、地域づくり、行政事務を改善し、住民の利便性と地域の持続可能性を高めて行く必要がありま

す。町では、令和3年度に「小山町デジタル・トランスフォーメーション（DX）ガイドライン」を策定し、デジタルで人と地域がつながる）まち小山町を目指しています。

